

11びきのねこ

原作／馬場のぼる（こぐま社刊）

脚色／東口次登 演出／奥洞昇 美術／西島加寿子 音楽／茨木新平 制作／隅田芳郎

あらすじ

「あ～腹へったなあー」
いつもお腹を空かせている11びきのねこたち。
カモメが落とした小さな魚をじゃんけんして
分け合いますが、
「足りな～い」「大きな魚がたべた～い」
そこで筏を作って大きな魚を探すため湖へ！
捕まえようとするものの跳ねたりぶつかってきたり…。
ねこたちはなんとか逃げのびた島で
「♪ねんねこさっしやりま～せ」と大きな魚が歌うのを
聞くのでした。
さて、大きな魚は…
ねこたちは…

【始まりの物語を新たな挑戦で】

演出のことは

数々の11びきのねこシリーズをホール
公演作品として上演してきたクラルテが、
ついに始まりの物語『11びきのねこ』
を人形劇化。そしてより多様な空間で
上演するため、

4人で演じる新たな挑戦で。

11びきを4人で!?

いえいえ人形劇なら可能なのです!

『11びきのねこ』の、失敗を肯定する
たくましさや優しさに溢れる眼差しを
通して“元気の出る”人形劇をお届け
します。